

事業実績報告書

様式2
(2018年度)

※この報告書は、なごや環境大学のウェブサイト上に記録として掲載されます。

講座番号	B-68	講座名	おやこでパチリ、城下町、森の中
記載日	2019/4/6	団体名・企業名	りとらぼ
〈講座全体の概要〉(300字程度)			
<p>「写真、カメラ」を用いて、城下町や自然、生物の造形美を子ども目線、大人目線で写し、キャプションをつけ、比較することによって、モノの捉え方の違いを探ります。自分で発見した美しさは生涯、忘れることなく次の世代に引き継いでいくことでしょう。カメラさえ扱うことができれば、年中の幼児も受け入れが可能となります。言葉にするのが苦手な人も、シャッターを押すという行為だけで表現活動ができます。明確な成果物が手元に残ります。</p>			
〈写真添付スペース(1~2点)〉			
			
※写真1の説明		※写真2の説明	
まちのお宝みつけたよ。カメラでうつそう！子どもの目線、大人目線、面白い！		親子それぞれに撮影した写真に、心のこもった文章が添えられた素敵なアルバムが出来ました。	
〈企画・運営者の声(感想)〉(350字程度)			
<p>子どもが大人になっていく過程で何を心得、何が削ぎ落されていくのでしょうか。そんな疑問をひも解くのがベースにありました。子どもの自然に対する豊かな感性や、珍しいものに対する素直な驚きと表現方法。それを大人にも見つめ直して欲しかったし、写真撮影を通して僅かばかりかもしれないけれど確認できたと思います。アルバム制作の過程では大人がいかにも、上辺だけの景色や思い込みに流されて過ごしているのかが如実となり、とても興味深かったです。参加者家族の互いを理解しようとする心や、スタッフのホスピタリティに助けられて成立した講座であったと感じます。</p>			
〈受講者の声(実感した反応及びアンケートより)〉(3~5点、計350字程度)			
<p>アンケートより・良い先生、良い仲間と共に、すてきなアルバムが作れて感動した。・自分ひとりではできなかった。講座でみんなと先生とでできて本当に良かったです。・全四回苦労した分とても良い本をつくることができました。親子の目線の違いを実感できて新鮮でした。・こんなに子どものこと、自分のことを考えながら作業をしたことはなかった。今の時間を大切にしたいと思いました。</p>			